

※本製品の取り付け・取りはずし・操作は、必ず安全な場所に駐車して行なってください。  
 ※本製品の脱着の際は、安全のために、通電していない状態で行なってください。

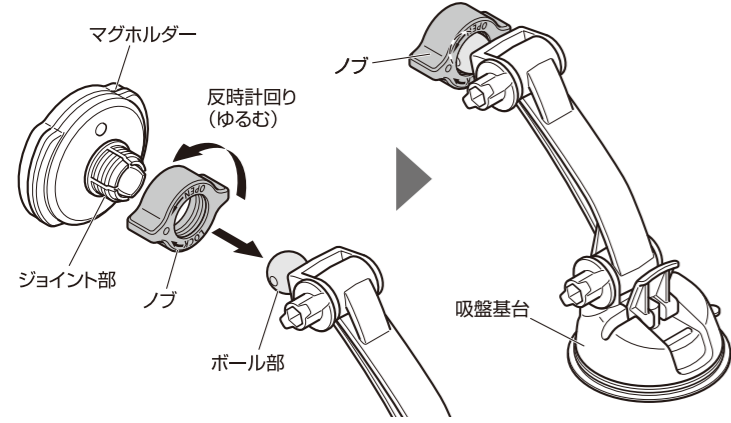
※走行中、運転者がスマートフォンを注視・操作することは法律で禁止されています。  
 ※マグホルダーの中心部を強く押さないでください。破損・故障の原因となります。(図10)

## 取付準備

① ノブを反時計回りに回してマグホルダーのジョイント部から取りはずします。(図1)

② 吸盤基台のボール部に取りはずしたノブを入れて引っ掛けます。(図1)

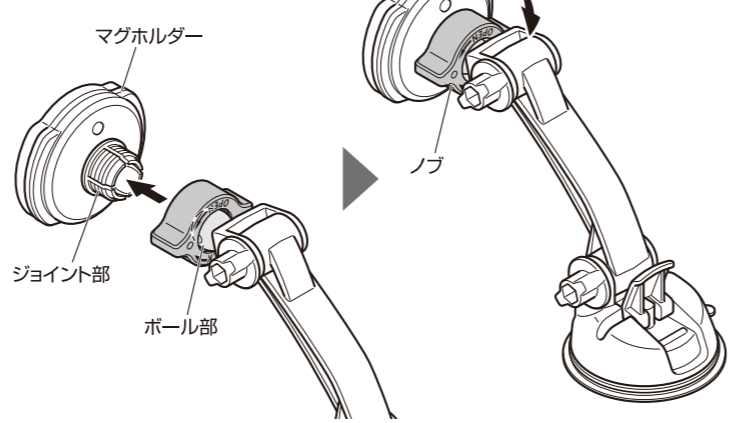
(図1)



③ マグホルダーのジョイント部にボール部を押し入れます。(図2)

④ ノブを戻し、時計回りに回して締めます。

(図2)



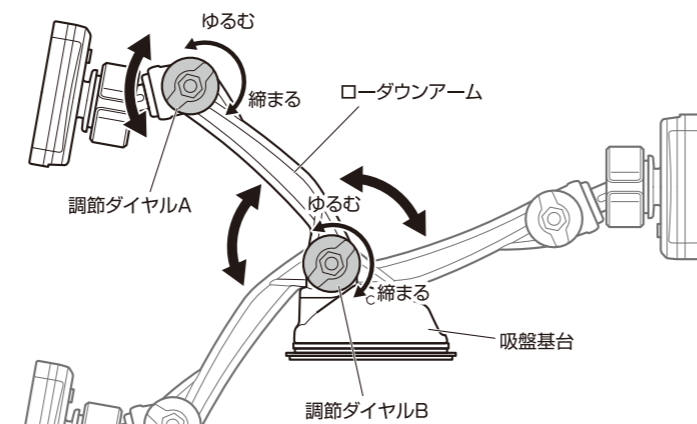
## 各部の調節方法の確認

### ローダウンアームの角度調節

●上下の角度を調節ダイヤルA・調節ダイヤルBで調節することができます。(図3)

- ・角度調節後は、調節ダイヤルA・調節ダイヤルBにゆるみがないようにしっかりと締め付けてください。
- ・定期的に調節ダイヤルA・調節ダイヤルBの増し締めを行なってください。
- ・調節ダイヤルA・調節ダイヤルBをゆるめない状態で角度調節をしないでください。
- ・スマートフォンを装着したまま角度調節をしないでください。
- ・角度調節をする際は、吸盤基台を押さえないで行なってください。

(図3) 【横から見た図】

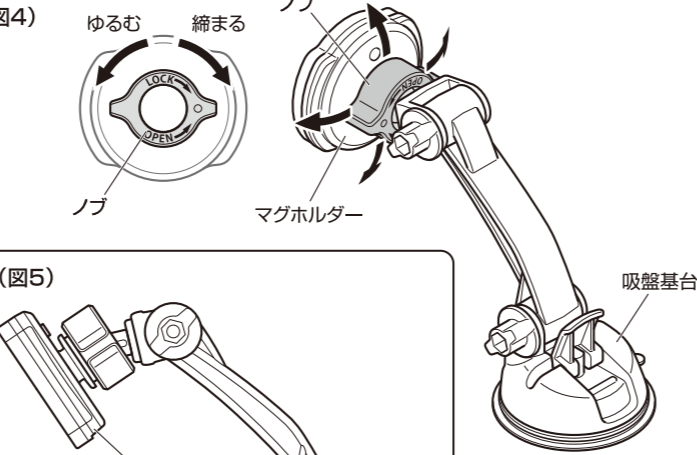


### マグホルダーの角度調節

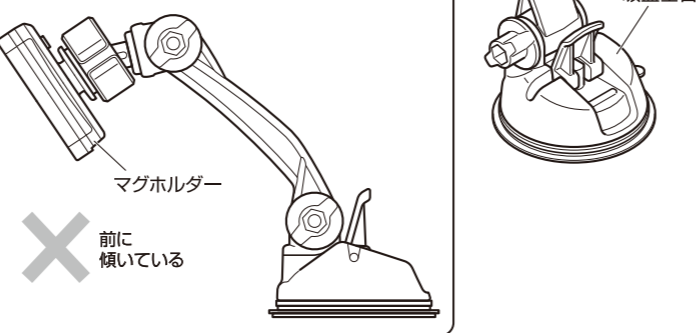
●スマートフォンをはずした状態でノブをゆるめ、マグホルダーを動かして前後左右の角度を決めます。ノブをしっかり締めます。(図4)

- ・角度調節後は、ノブにゆるみがないようにしっかりと締めてください。
- ・本製品は角度を完全に固定できるものではありません。
- ・定期的にノブの増し締めを行なってください。
- ・ノブをゆるめない状態で角度調節をしないでください。
- ・スマートフォンを装着したまま角度調節をしないでください。
- ・スマートフォンを取り付けた際に、前に傾く状態に角度調節をしないでください。(図5)

(図4)



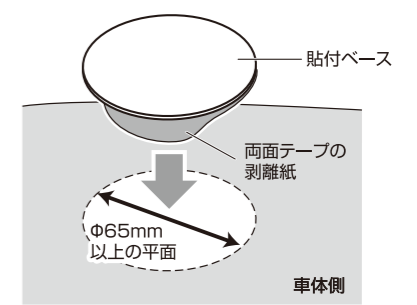
(図5)



## 取付方法

- ① パッケージ裏面の「取り付けできない場所」・「取り付けしてはいけない場所」を確認し、φ65mm以上の平面に取付場所を決めます。(図6)  
 本紙の「スマートフォンの脱着方法」を参照して動作に支障がないことを確認してください。
- ② 貼付面の汚れ・ゴミ・油分・ホコリ・保護剤等を市販のクリーナー等できれいに拭き取ります。(脱脂作業)
- ③ 付属の貼付ベース裏面にある両面テープの剥離紙をはがし、車両貼付位置に一度でしっかりと貼り付けます。(図6)

(図6)



### 両面テープの貼り付けに関する注意事項

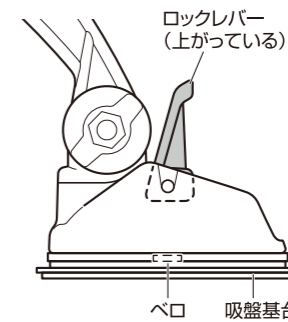
- 車内温度が10℃以下での貼付作業は行なわないでください。貼付推奨温度は23℃(±2℃)です。冬期に作業をする際は、ドライヤー等で貼付場所と両面テープを温めてから行なってください。また、外気温との差が大きいと結露が発生する場合があります。その場合は結露が解消してから作業を行なってください。
- 両面テープを貼り付ける前に必ず脱脂作業を行なってください。
- 貼り付けの際、無理な力を加えたり、歪めたりしないでください。
- 両面テープの粘着力は貼り付け後、約24時間で安定します。それまでは強い力を加えたり、使用したりしないでください。
- 両面テープの粘着面に手を触れたり、ホコリ等を付けたらしないように注意してください。
- 両面テープの貼り直しはしないでください。
- 本製品を取りはずす際は、内装を損なわないよう十分注意してゆっくりと取りはずしてください。粘着剤が残ってしまった場合は、ノリはがし剤を別途ご用意いただき、使用してください。

④ 吸盤基台のロックレバーが上がっている状態になっていることを確認します。(図7)

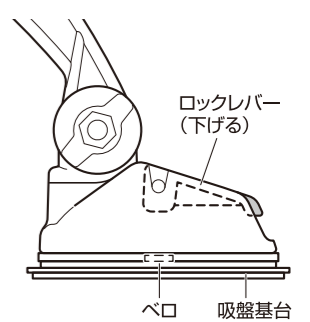
⑤ 吸盤基台底面の吸盤保護フィルムをはがし(図9)、吸盤ゲル面が④で貼り付けた貼付ベースからはみ出さないように注意してしっかりと押し付けた後、ロックレバーを下げて吸着させます。(図8)

- △必ず付属の貼付ベースを使用してください。
- △はがした吸盤保護フィルムは紛失しないよう、大切に保管してください。
- 注意 吸盤ゲル面に手を触れたり、ホコリ等を付けたらしないように注意してください。
- ・吸盤がしっかりと吸着できない場合は使用を中止してください。

(図7) ① 解除(はずす)



(図8) ② 吸着(固定)



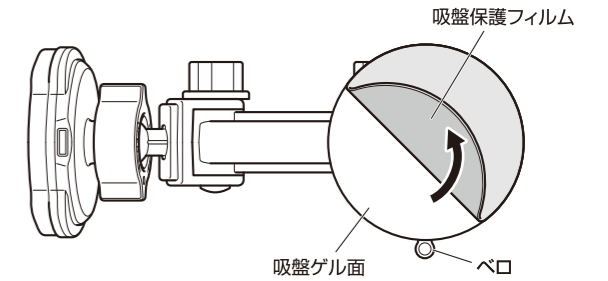
### 吸盤基台の取りはずし方法

・スマートフォンを取りはずした状態でロックレバーを上げ、ベロから徐々に全体をゆっくりと引き上げます。(図9)

※保管する際は、吸盤ゲル面にホコリ等が付かないように、必ず吸盤保護フィルムをかぶせてください。

- △貼付ベースに吸盤ゲルの跡や吸盤ゲルの一部が剥離して残る場合があります。
- 注意

(図9) 【吸盤基台底面】



### 本製品の電源接続

① 車のエンジンを切った状態(ACCもOFF)で、Type-Cポート(別用途意)に付属の電源コードのType-Cコネクタを挿し込み、もう片方のType-Cコネクタを、マグホルダー下部のType-Cポートに挿し込みます。(図10)

- △Type-Cコネクタは奥までしっかりと挿し込んでください。無理に挿し込んだり、引き抜いたり、傾けたり等の挿し込み不良があると故障の原因となります。
- 注意 Type-Cコネクタを接続したType-Cポートに負荷をかけるような行為、電源コードの取りまわし等はしないでください。

② 電源コードの取りまわしをします。

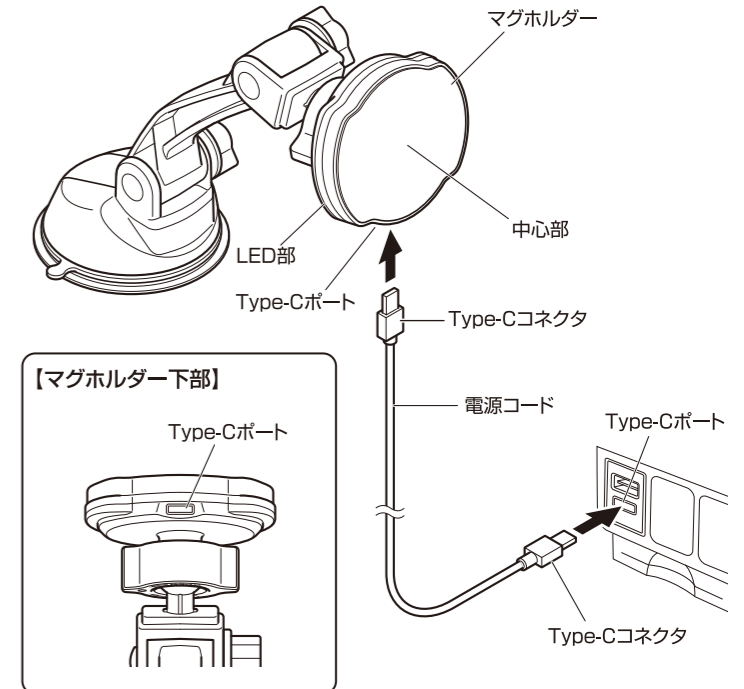
- △コードに負荷をかける・根元を回す・引っ張る・束ねる・重いものをのせる・強く押す・ドアやシートレールに挟む等の行為をしないでください。
- 注意

③ 車のエンジンをかけ、Type-Cポートに電源が入ると本製品のLED部が点灯します。(図10)

- ※次回電源ON時はメモリー機能により、前回の色で点灯します。
- 電源コードのType-Cコネクタを抜く際は、電源コードを持たずにType-Cコネクタを持って、Type-Cポートを押さえながら徐々に抜いてください。(図10)

- △取りはずす際、Type-Cコネクタが熱くなっている場合がありますので、十分注意して抜いてください。
- 注意

(図10)



## 金属リングの取付方法 ※マグセーフ機能非搭載のスマートフォンの場合またはマグセーフ機能非対応のスマートフォンカバーの場合

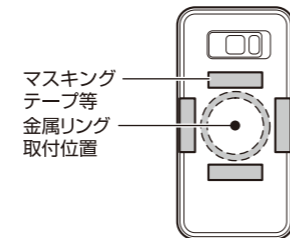
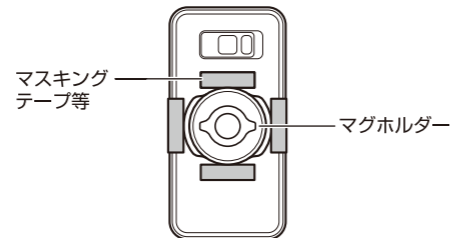
① 下記を参照して付属の金属リングの取付位置（φ55mm以上の平面があるスマートフォンの背面）を決めます。（図11）

### 金属リングの取付位置の決め方（図11）

① マグホルダーに通電している状態でスマートフォン/スマートフォンカバー背面をマグホルダーにあてがい、充電可能な位置を確認します。  
 ⚠ 充電開始までに数秒時間がかかる場合があります。  
 ⚠ スマートフォンカバーをつけた状態で充電しない場合はスマートフォンカバーを取りはずしてご使用ください。

② ①で確認した位置が金属リング取付位置です。取り付ける際にはスマートフォン/スマートフォンカバー側にマスキングテープ等で上下左右に目印を付けるとやりやすくなります。

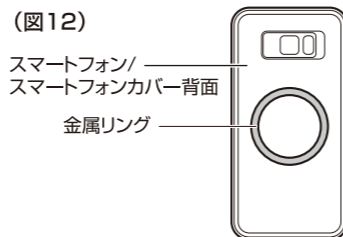
③ マスキングテープ等で上下左右に目印を付けた中心の位置が金属リング取付位置になります。



② 取付面の汚れ・ゴミ・油分・ホコリ・保護剤等を市販のクリーナー等できれいに拭き取ります。（脱脂作業）

③ 金属リングの両面テープの剥離紙と保護フィルムをはがし、①で決めた取付位置に一度でしっかりと貼り付けます。（図12）

⚠ 金属リングの端でスマートフォンに傷が付くおそれがあります。  
 ⚠ 強い力で押し付けるように貼ると、スマートフォンを傷付けるおそれがあります。  
 注意 両面テープの貼り付けに関する注意事項を参照してください。



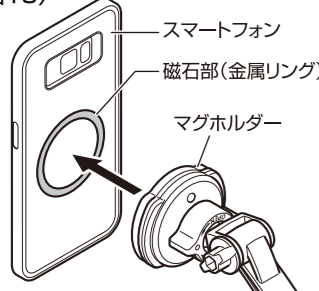
## スマートフォンの脱着方法

① スマートフォン側の磁石部または金属リングとマグホルダーを合わせるようにしてスマートフォンを取り付けます。（図13）

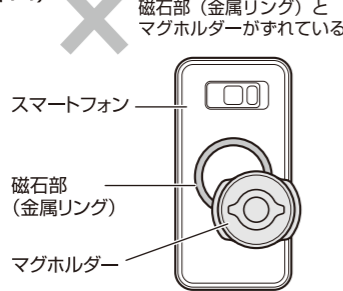
⚠ 重心が不安定な状態での使用はしないでください。（図14）  
 ⚠ 投げないように取り付けないでください。  
 注意 位置がずれていると充電できない、または充電にかかる場合があります。

② スマートフォンを取りはずす際は、必ずマグホルダーを手で押さえながら、もう片方の手でスマートフォンを取りはずしてください。（図15）

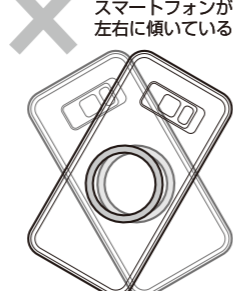
（図13）



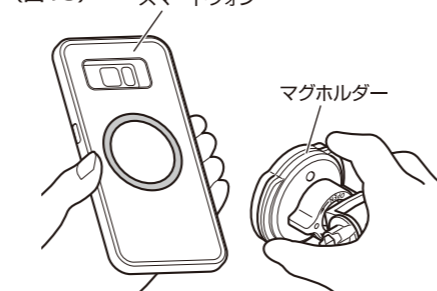
（図14）



（図15）



（図15）



## LEDカラーの切り替え方法

●LED点灯中にカラー切替ボタンを押すと下記の順番でLEDの色が切り替わります。（図16）



※ノブの位置が邪魔でカラー切替ボタンが押せない場合は、図4を参照し、ノブをゆるめて押してください。  
 ※LEDがOFF時でも充電機能があります。

### メモリー機能について

●LEDの色は、設定するとメモリーすることができ、前回の色を記憶し次回電源ON時も同じ色で点灯します。

### 充電状況の確認方法

LEDの点灯色で充電状況の目安を確認することができます。

|                    |        |
|--------------------|--------|
| 接続機器を接続していない時/満充電時 | ゆっくり点滅 |
| 接続機器の充電中           | 早く点滅   |
| 異物検知/高温/過電圧時       | 赤青点滅   |

⚠ 点灯色での充電状況は目安です。機種や使用状況によって異なります。  
 注意 接続機器側が満充電時であっても、接続機器を操作したり、アプリ等のプログラムが動作している状態ではLEDが早く点滅する場合があります。

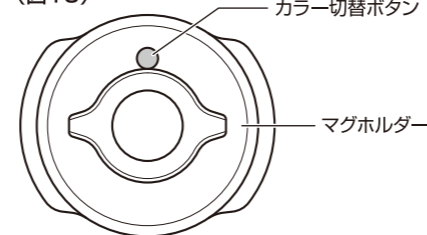
**警告** ご使用前に必ずお読みください。

●走行中、運転者は安全のため絶対にスマートフォンを見たり、スマートフォンや本製品の操作をしたりしないでください。

**注意** ご使用前に必ずお読みください。

●用途以外の目的で使用しないでください。●走行前に本製品がしっかり取り付けられていることを確認してください。また、スマートフォンがしっかりホルドされていることを確認してください。●角度や上下の位置を調節する際は、吸盤基台を押さずに行なってください。●高温下や車から離れる際には、スマートフォンを本製品から必ずはずしてください。●正しくホルドされなかったり、走行状況や悪路・段差等の路上環境により、スマートフォン・本製品が傾いたり、落下したりするおそれがあります。状況に応じて、スマートフォンを本製品からはずしてください。●脱着する際、スマートフォンが落下しないように注意してください。●本製品に無理な力を加えたり、強い衝撃を与えないでください。●本製品には鋭利な部分がありますので、取り扱いには十分注意してください。●吸盤ゲル面にホコリ等が付き、吸着効果が低下した場合は、水でホコリ等を流し、十分に乾かしてから使用してください。その際、シンナー・ベンジン・洗剤を使用したり、無理な力を加えて拭いたりしないでください。●走行状況や悪路・段差等の路上環境により、本製品のType-Cコネクタがゆるみ、確実な通電を確保することができなくなる場合があります。使用前にType-CコネクタがType-Cポートの奥まで挿し込まれているか確認してください。●本製品を使用する際には車のバッテリー保護のため必ずエンジンをかけた状態で使用してください。●直射日光が当たる場所や、使用温度範囲外では使用しないでください。●濡れた手での操作や水分がかかるような状況では絶対に使用しないでください。●車の電源をOFFにした状態（ACCもOFF）でもUSBポートの電源が切れない車種は、車から離れる際には必ず本製品をUSBポートから抜いてください。●本製品が発する光を直射したり、運転者や車外に向けたりしないでください。

（図16）



### 充電する際の注意

●一部の機種では電池残量がゼロの状態では充電ができない場合があります。純正の充電器（家庭用AC）で5～10分程度充電してから使用してください。●充電時間および充電後の使用時間は、機種・電池パックの種類・状態・使用環境によって異なります。●充電中に接続機器を使用すると充電時間が長くなります。●機種によっては充電しても接続機器の充電レベルが表示しない・変化しない・満充電にならない場合があります。●接続機器の充電完了表示に関しては、接続機器に付属されている取扱説明書を確認してください。●接続機器の電池パックが古くなっていたり、故障している場合は充電できません。●30分以下の短時間の充電では電池表示レベルが上がらない場合があります。●本製品・接続機器が高熱になった場合や発煙・ショートがあった場合には直ちに使用をやめください。



榎屋 YAC 株式会社

F444-8516 愛知県岡崎市日名西町3番地  
 TEL 0564-24-2421・FAX 0564-24-2827  
 URL <https://www.yacjp.co.jp>

商品に関するお問い合わせ先  
 ▶お客様相談室 0564-66-0773（直通）  
 土日祝・特定日除く 9:30～12:00/13:00～17:30